

水質汚濁防止法第 10 条（使用廃止届出書） 記載例

様式第 6（第 7 条関係）

実際に届け出る日を記入する。
(郵送の場合は発送日)

特定施設 ~~（有害物質貯蔵指定施設）~~ 使用廃止届出書

香川県〇〇〇〇事務所長 殿

該当しない項目には二重線を引く。

届出者

令和〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地〇

〇〇〇〇株式会社

代表取締役 〇〇〇〇

(氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名)

特定施設 ~~（有害物質貯蔵指定施設）~~ の使用を廃止したので、水質汚濁防止法第 10 条の規定により、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	〇〇〇〇株式会社 〇〇工場	<法人の場合> 次の事項を記入する。 ・法人の所在地、名称 ・代表者の職名・氏名 <個人の場合> 事業主の住所、氏名を記入する。
工場又は事業場の所在地	香川県〇〇市〇〇町〇〇番地〇〇	
特定施設の種類の	66の3-イ ちゅう房施設	※受理年月日
特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の設置場所	同上	※施設番号
使用廃止の年月日	令和〇〇年〇〇月〇〇日	※備
使用廃止の理由	事業廃止のため。	

これまで届出した内容と同じ情報を記入する。

使用を廃止する特定施設の水濁法施行令別表第一の号番号と名称を記入する。

使用を廃止する特定施設の設置場所を記入する。
複数設置している特定施設のうち、一部を廃止する場合は、配置図等を添付して設置場所を明示する。

実際に特定施設の使用を廃止した日を記入する。
(特定施設を今後使用しないこと
の意思決定した日等)

使用を廃止する理由を簡潔に記入する。

- 備考 1 水質汚濁防止法第 5 条第 3 項の規定による届出のあった施設の使用には、特定施設の種類の欄には記載しないこと。
2 ※印の欄には、記載しないこと。
3 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。